

お忙しくても、約 2 分間で読めます

山内公認会計士事務所

ハートフル・ワード (心からの言葉)

TEL 098-868-6895

FAX 098-863-1495

経営者への活きた言葉

夢を実現する4つのこと 永守 重信 (日本電産会長兼社長)

1. 経営者たるもの大きな夢を持つことが何より大事だ。では、夢を抱き、実現するにはどうしたらいいのか。私は4つのことが大事だと思う。まず「計画」だ。2つ目は「緻密さ」だろう。計画しても、うまくできなくてずるずる先延ばしするようなことではだめだ。そして3つ目は「徹底」して「学ぶ」ことだ。
2. 中学生の頃、農業をしていた父親が作った野菜を京都の町中に売りに行くのを手伝わされていた。すると、値切ってくる人が必ず何人かいた。でも、父親は頑として聞かなかった。いくら売れ残っても決して値引きをしようとしな。それでいて帰りに余った野菜を捨ててしまう。不審に思っ「捨てるくらいなら値引きすればいいのに」というと、「いったん値引きしたら次から安くなるまで買ってくれなくなる。だから値段は下げない」と言う。中学生だったが、価格というものがどうやって動くのかを、直感的に学んだものだ
3. 学ぶ機会、場所はどこにでもある。起きていることをぼやっと見過ごしてはだめ。その裏に何かあるのか、どうしてそうなるのかをいつも考え続けることだ。分からなければ、さらに学ぶ、その繰り返しだ。4つ目は「思い」だろう。サラリーマンになりたての頃、会社で毎日朝昼夕方、太陽に向かって机を動かしていた。エネルギーを吸収して「頑張るぞ」と気持ちを高めるためだ。そのくらい真剣だった。この4点は、当たり前なことばかりだが、それを徹底する中で大きな夢が育っていく。

(参考:「日経ビジネス」2016年9月5日号)

経営者のための危機管理

今や営業利益の6割がカード事業

青井 浩 (丸井グループ社長)

1. ヤングファッションの百貨店から、全世代型のショッピングセンター (SC) へ変身し始めた丸井グループ。営業利益の6割を稼ぐのは、小売りではなくクレジットカード事業です。さらにSCを目指すとなると、本業が見えにくい。
2. 月賦百貨店として創業したときから、小売りと金融を一体業務として運営してきたのだが、金融からは、丸井なんて金融業ではないと言われ、百貨店からは、百貨店ではないと言われる。まるでイソップ童話に出てくるコウモリのような。ただ、金融業界はそれなりに行き詰まっていて、百貨店も2000年代以降、再編の嵐が吹き荒れた。いい意味での「どっちつかず」であり、今まで単独で生き残ってきた秘策かもしれない。

(参考:「週刊東洋経済」:2016年8月27日号)

経営者のための理念・哲学

精神の退廃が国力の低下を招く

鍵山秀三郎 (日本を美しくする会相談役)

1. 日本は今日、学歴こそ世界トップクラスになりましたが、残念ながら人間の質は間違いなく低下しています。それは、学歴というものを、自分が幸せになるための道具としか考えないからです。しかし、世の中はそんなに甘くありません。世の中全体が良くならずして、自分だけが幸福でいられることなどあり得ないのです。
2. 塩野七生さんの「ローマ人の物語」を読むと、精神の退廃が国力の低下を招き、それによって国が衰退するといかに国民がみじめな目に遭うかがよく分かります。持っているものが多いほど、地位が高い人ほど悲惨な目に遭うのです。自分だけが幸せになろうという考え方が間違いであることは、何千年経っても変わらない真理なのです。

(参考:「致知」2016年11月号)

古典に学ぶ

至高の徳

(解説) 愛、雅量、他者への情愛、同情、憐みは、つねに至高の徳として、すなわち人間の魂のすべての性質中最高のものとして認められてきた。それは、二重の意味において王侯の徳と考えられた。気高い精神の多様な性質の中にあって王侯の徳であった。

(参考:佐藤全弘(訳)新渡戸稲造著「武士道」:教文館)